



NPO 法人 みんなの 元気塾 だより

令和5年度がスタートし新たな気持ちで年度初めを迎えています。思えば新型コロナウイルスに翻弄された3年でしたが、5月8日には感染法上で2類から5類相当に変更となり一つの節目を迎えます。接触を控えることで感染予防に取り組んで来た私達ですがこれからは改めてつながりを取り戻さなければならないと感じています。この3年間で経験した世界的なパンデミックを非常時の教訓として今後は活かしていきたいと思っています。

今年には桜の開花も早く暖かな日が続き、皆でお花見に出かけることは出来ませんでした。元気塾の部屋に誇らしい桜の木を皆で作ろうと色紙などを使って創作しました。皆で力を合わせる事は思わぬ効果的があり、生き生きした桜の大木が出来上がりました。桜の時期は終わりましたが元気塾ではもう少し暖くなるまで私たちを見守ってくれると拠り所として楽しみたいと思っています。



テントの下で
元気塾カフェが
にぎわっています。



理事長の気持ちが大きく膨らんだつぶやきです。

みんなの元気塾は高齢者だけでなく地域の多くの人達の繋がり
の居場所として開設しておりその一環として、昨年元気塾
カフェをオープンし地域住民自らで運営してもらっています。自ら
アイデアを持ち合い運営してもらいたいと考えておりスタッフを募
集していますので元気塾までご連絡ください。

つぶやき



—追記— 新型コロナウイルス感染症でこの3年間、自宅での自粛生活が続き体力も気力も低下
しています。元気塾での活動を通して気力・体力づくりに繋げませんか？ —「みんなの元気塾」—